

At a Glance

日本新薬は、医薬品事業と機能食品事業の2つの事業を展開しています。
 医薬品事業では、高品質で独自性の高い製品を一刻でも早く、一人でも多くの
 人にお届けすることを目指しています。

機能食品事業では、市場ニーズに応え、人々の幸せな生活を実現する高付加価値製品を継続的に提供してい
 きます。

Pharmaceuticals 医薬品事業



戦略

1919年の創立当初より培ってきた研究開発力を背景とした
 自社創業に加え、他社からの導入やPLCM*を通じて「年平均
 1品目以上の新製品を市場に投入する」ことを表明した2007年
 以降、このことを達成し続けています。営業部門では、質の高い
 情報提供と、医療関係者のニーズに迅速に対応する体制を整備
 して、患者さんが必要としている薬剤を一刻も早く、一人でも
 多くお届けすることを目指しています。

他社では手掛けない領域にも積極的に挑み、独自性のある
 治療薬の研究開発を進めることで、病気でお困りの患者さん
 とご家族にとって必要となる特長あるくすりを創り、社会から
 信頼される企業を目指しています。

* PLCM：プロダクト・ライフサイクル・マネジメントの略。現製品および開発品の新効
 能・剤形追加などにより製品の価値を高めること

主要製品

1. 泌尿器科

- 前立腺肥大症に伴う
排尿障害改善剤
ザルティア
- 勃起不全（ED）治療剤
シアリス
- 前立腺癌治療剤
エストラサイト
- 頻尿治療剤
ブラダロン
- 前立腺肥大症治療剤
エビプロスタット



ザルティア

2. 血液内科

- 肝類洞閉塞症候群治療剤
デファイテリオ
- CD20陽性の濾胞性リンパ腫・
CD20陽性の慢性リンパ性
白血病治療剤
ガザイバ
- 骨髄異形成症候群・
急性骨髄性白血病治療剤
ビダーザ
- 再発・難治性急性前骨髄
球性白血病治療剤
アムノレイク



デファイテリオ

- 再発・難治性急性前骨髄球性
白血病治療剤
トリセノックス
- 急性白血病・悪性リンパ腫
治療剤
キロサイドN
- 代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤
キロサイド

3. 難病・希少疾患

- ドラベ症候群に伴う
てんかん発作治療剤
フィンテブラ

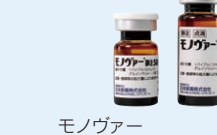


フィンテブラ

- デュシェンヌ型
筋ジストロフィー治療剤
ビルテブソ
- 肺動脈性肺高血圧症・
慢性血栓塞栓性
肺高血圧症治療剤
ウプトラビ
- 肺動脈性肺高血圧症治療剤
オプスミット
- 肺動脈性肺高血圧症治療剤
アドシルカ

4. 婦人科

- 鉄欠乏性貧血治療剤
モノヴァー



モノヴァー

- 月経困難症治療剤
ルナベル配合錠ULD
- 月経困難症治療剤
ルナベル配合錠LD

5. その他

- 粉末噴霧式アレルギー性
鼻炎治療剤
エリザス
- アズレン含嗽液
アズノールうがい液
- アレルギー性鼻炎・結膜炎
治療剤
リボスチン



エリザス

- 抗めまい剤
セファドール
- 持続性がん疼痛・慢性疼痛
治療剤
ワントラム
- がん疼痛・慢性疼痛治療剤
トラマール
- アルコール依存症断酒
補助剤
レグレクト



ワントラム

Functional Food 機能食品事業



戦略

製薬企業としての高い技術力を生かし、健康食品素材、品質
 安定保存剤、プロテイン製剤のバルク事業に加え、サプリメント
 事業を中心として、市場ニーズに応える高付加価値製品を提
 供しています。食品ロスといった社会課題へのチャレンジや、
 健康食品素材・サプリメントを通じた健康増進への寄与など、
 医薬品とは異なるアプローチで「人々の健康と豊かな生活創り
 に貢献する」を実現します。研究開発力の強化により独自性の
 高い新製品を継続的に上市することで存在意義を示し、人々の
 健康寿命の延伸に貢献していきます。

主要製品

バルク事業

1. 健康食品素材

- マンゴスチンアクア
- ヒアルロン3000
- ガルシニアパウダー
- バコパエキスパウダー

2. 品質安定保存剤

- ミライエースNu
- ビネッシュDeli
- ミカクファインS
- ミカクファインBK
- ミカクファインZ

3. プロテイン製剤

- Wheyco W8002 Instant
- ラクトクリスタルplus
- PROGEL 800
- エンラクトHG
- フィットネスS

サプリメント事業

1. スポーツサプリメント

- WINZONE シリーズ

2. エイジングケアサプリメント

- 極セレクトコラーゲン
- 記憶の小箱
- マンゴスティア



サプリメント

売上収益

1,441億7千5百万円

前年度比4.9% ↑

営業利益

300億4千9百万円

前年度比8.8% ↓

親会社の所有者に 帰属する当期利益

228億1千2百万円

前年度比8.7% ↓

研究開発費

241億3千5百万円

前年度比5.6% ↑

EPS

338円

前年度比8.7% ↓

ROE

12.1%

前年度比2.4pt ↓

地域別売上収益構成比

